

平成29年度重点施策について

1 重点施策の位置付け

基本構想の体系より、平成29年度予算編成において重点的に推進すべき優先度の高い施策を重点施策として選定した。

2 重点施策の選定方法（重点項目）

選定に当たっては、次に掲げるものを最優先とした。

- ア 次期基本構想実施計画において計画化すべきもの
- イ F I R S T－O N E の施策
- ウ 子育て支援・教育施策
- エ 高齢者施策
- オ まち・ひと・しごと創生に関する施策
- カ 区制70周年記念に関する施策
- キ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進に関する施策
- ク 地球温暖化対策の強化につながる施策
- ケ 災害対策など危機管理の強化につながる施策

3 重点施策一覧表

平成29年度重点施策を、文京区基本構想における五つの分野に分類し、提示する。
なお、予算編成過程の透明化に合わせて、事業経費の概算要求額も提示する。

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
(1) 子育て・教育						
1	保育所待機児童解消緊急対策	保育所待機児童を解消するための緊急対策として、私立認可保育所6施設の開設を進めるとともに、新たに地域型保育事業、定期利用保育を実施することで、保育サービス事業の更なる拡充を図る。また、各施設における保育の質・安全確保を図るため、私立認可保育所等への巡回指導を強化する。	レ	ウ	子ども家庭部	976,864
2	公有地活用による保育所の整備	千石三丁目外務省千石宿舎跡地、都用地(旧大塚アパート)を活用し、民間事業者の運営による認可保育所を開設する。	レ	ウ	子ども家庭部	346,500
3	児童相談所設置に向けた検討	児童福祉法の改正により、特別区が児童相談所を設置することが可能となり、国は、施行後5年以内を目途として設置に向けた支援や必要な措置を講ずることとしている。 児童相談所の早期設置に向け、検討体制を整備するとともに、施設候補地における既存施設の解体など、具体的な検討・準備を行う。	新	ア、ウ	子ども家庭部	221,103

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
4	子どもの貧困対策	子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることがないように、子どもの貧困対策を推進するため、相談体制の強化、「子ども宅食プロジェクト(仮称)」や子ども食堂等支援金補助事業、生活困窮者自立支援法に基づく学習支援の拡充を行う。 また、奨学金、就学援助の拡充や子育て支援事業の利用料等の軽減などの検討を行う。 なお、「子ども宅食プロジェクト(仮称)」については、ふるさと納税を活用し、社会貢献としてこの施策に共感し、賛同を得た個人、企業からの寄附を原資とする。	新	ア、ウ	子ども家庭部 福祉部 教育推進部	19,703
5	地域団体による地域子育て支援拠点事業	地域団体が運営する地域子育て支援拠点の開設を助成する。実施する事業は、親子の交流の場の提供、子育て相談、情報の提供、子育て支援に関する講習、子どもの一時預かり等、段階的に拡充する。 また、地域子育て支援拠点を、子育てサポーター等の活躍の場とすることにより、地域における子育て支援の担い手を増やす。	新	ア、ウ	子ども家庭部	11,803
6	区立保育園給食調理委託	区立保育園において調理職員の定年退職が続くことが見込まれる中、将来にわたり継続的かつ安定的に給食提供を行うとともに、1歳児園に新たに非常勤栄養士を配置すること等により食育や栄養管理の更なる充実を図るため、給食調理業務の委託を行う。	新	ア、ウ	子ども家庭部	42,589
7	区立保育園及び子育てひろば西片の防犯対策強化	乳幼児とその家族を犯罪から守り、事件の発生を未然に防ぐため、各施設の状況に合わせ、電気錠や防犯カメラを設置することにより、防犯対策を強化する。	新	ウ	子ども家庭部	19,384
8	青柳保育園改築工事	青柳保育園の老朽化した園舎を全面改築することにより、安全・安心な保育を実現し、子どもたちの健全な発達を促す。 また、改築に合わせ、0歳児保育を実施する。	レ	ア、ウ	子ども家庭部	164,430
9	文京区版幼児教育・保育カリキュラムの拡充	区立保育園・区立幼稚園の3歳児から5歳児に対しては共通カリキュラムに基づき、等しく質の高い幼児教育・保育を提供している。 平成30年度から適用される新たな幼稚園教育要領及び保育所保育指針を踏まえ、現行カリキュラムを見直すとともに、新たに0歳児から2歳児に対するカリキュラムを加え、拡充を図る。	レ	ア、ウ	子ども家庭部 教育推進部	1,277

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
10	文京版 スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～	小学校では、学校生活への適応が困難な児童が増加していることを踏まえ、集団参加や対人コミュニケーション等の社会的スキルが乳幼児期から身に付くよう、臨床心理士等の専門家チームが幼稚園・保育園、児童館等を訪問し、専門的発達支援を行う。 また、保護者に対しても専門的観点から育児方法を伝え、より質の高い育児環境を整え、健やかな育ちを支えていく。	新	ア、ウ	教育推進部 子ども家庭部 保健衛生部	30,502
11	中学校部活動支援	特別な支援が必要な生徒たちが、社会の一員として自立し、充実した生活を送れるようにするため、現在、中学校の部活動の充実や教員のサポートを目的に配置している部活動指導補助員を増員する。これにより、生徒の発達の段階や障害の状況を踏まえ、安全面等に留意し、当該生徒が可能な限り部活動に参加できるようにする。	レ	ア、ウ	教育推進部	14,680
12	小中連携教育実践モデル事業	児童生徒の発達の段階に応じた小中連携教育について検討を進めるとともに、実践モデル事業を実施する。	新	ア、ウ	教育推進部	2,000
13	学校給食における「和食の日」の導入	次世代を担う子どもたちに日本の伝統的な食文化である「和食」の良さを再認識してもらい、世界に誇れる「和食」について情報発信できる子どもを育成するため、学校給食において「和食の日」を導入する。 また、年3回の和食の日のうち、1回は新潟県魚沼市で収穫された新米を味わう日を設ける。	新	ア、ウ、キ	教育推進部	3,370
14	区制70周年記念 子ども科学ヴィレッジ — 1日限定 Science Village —	観察や実験、ものづくり等による自然現象の体験を通して、子どもたちの自然科学に対する豊かな感性や創造性、科学的な見方や考え方を育む。 教育センターにおいて、ノーベル賞受賞者等を講師とする記念講演や、科学講座を開催し、大学の最新の研究成果に触れるとともに、学術研究の素晴らしさを体感する。	新	カ	教育推進部	1,629
15	英語力向上推進事業	小学校第1学年から中学校第3学年までの9年間で、外国人英語指導員(ALT)を活用した授業を行うとともに、これまで実施してきた英語検定3級受験料補助を1級まで拡大することで基礎・基本の学力を育成する。	レ	ア	教育推進部	39,748

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
16	民間事業者誘致による小学生の受入れ(都型学童クラブ)	保護者の就労形態の多様化、家族の介護等の理由により既存の育成室運営では対応できない時間延長や一時受入れ等の保育ニーズが生じている。これを踏まえ、民間事業者による学童クラブの運営経費の一部を補助し、誘致する。	レ	ア、ウ	教育推進部	23,308
17	教育情報ネットワーク環境整備の充実	モデル校での検証結果を踏まえて、特別支援学級及び特別支援教室の児童・生徒用タブレット端末の整備を行う。	継	ア、ウ	教育推進部	34,227

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
(2) 福祉・健康						
18	地域の支え合い体制づくり推進事業	地域住民が集うことのできる居場所づくりを展開する団体に対して、事業運営に必要となる補助を実施する。 また、介護予防・日常生活支援総合事業の地域介護予防活動支援事業における、「住民主体の通いの場」の活動支援を実施する。	新	ア、エ	福祉部	5,828
19	窓口における障害者に対するコミュニケーション支援	障害者差別解消法の施行を受け、障害福祉課、障害者就労支援センター及び障害者基幹相談支援センターに手話通訳者を配置する。 また、区の窓口等において障害者の相談等に適切に対応するため、タブレット端末や点字プリンターなど有効な支援ツールを活用して、円滑なサービス提供を図る。	新	ア	福祉部	17,037
20	元気高齢者が活躍！介護施設ワークサポート事業	シルバー人材センターに「介護施設お助け隊」を立ち上げ、元気高齢者が介護施設の臨時的又は軽易な業務を請け負うことにより、高齢者の活躍の場を提供するとともに、介護人材不足を側面から支援する。 また、「介護施設就業体験セミナー」を開催し、介護施設お助け隊に従事する元気高齢者の人材育成を図る。	新	ア、エ	福祉部	4,471
21	地域密着型サービス施設整備費補助	高齢者・介護保険事業計画における整備方針に基づき、①旧向丘地域活動センター跡地小規模多機能型居宅介護施設、②春日二丁目認知症対応型通所介護施設、③茗荷谷住宅跡地地域密着型介護老人福祉施設の整備を進める。 また、④駒込圏域に小規模多機能型居宅介護施設の整備事業者を公募する。	継	ア、エ	福祉部	292,302
22	介護人材確保・定着等支援事業 (住宅費補助、若年層向け介護啓発事業)	住宅費補助の対象を、福祉避難所として新たに区と協定を締結した高齢者在宅サービスセンターに拡大するとともに、中学・高校生向けの介護啓発事業として若手介護職員を講師として派遣し、出張講座を実施する。	レ	ア、エ、オ、ケ	福祉部	6,138
23	民間事業者による高齢者施設の整備	介護を必要とする高齢者への支援を拡充するため、民間事業者主体による特別養護老人ホーム(旧教育センター跡地及び春日二丁目)及び介護老人保健施設(旧文京福祉センター跡地)を整備する。	継	ア、エ	福祉部	128,978
24	障害者グループホームの整備	障害者の入居希望が高いことに鑑み、民間事業者によるグループホームの整備・運営を支援する。	継	ア	福祉部	20,000

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
25	精神障害者福祉手当の支給	区内に住所を有する精神障害者保健福祉手帳1級の者に対し、一定の条件の下、区独自の手当を支給することで経済的負担感を軽減し、生活の安定を支援する。	新	ア	保健衛生部	3,027
26	公衆浴場承継総合バックアップ事業	現在行っている支援事業に加え、公衆浴場改修・改築費用等の補助、土地及び建物の賃料補助や専門家派遣の実施など、公衆浴場経営を次世代へ承継することに対する総合的な支援を行う。	新	ア、イ	保健衛生部	11,389
27	退院患者のための在宅療養生活支援ガイドブックの作成	退院する本人・家族に対し、医療、介護及び障害福祉の制度概要や手続の流れ、相談場所等を分かりやすくまとめた冊子を作成し、入院早期から情報提供を行うことで、本人が退院後に希望する生活を送れるよう支援をする。	新	ア、エ	保健衛生部	3,575

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
(3) コミュニティ・産業・文化						
28	商店街Wi-Fi環境の整備	区内商店がBunkyo Free Wi-Fi(無料公衆無線LAN)を整備する際に費用の一部を助成することで、訪日外国人観光客等の利便性の向上や商店会の活性化、区内のWi-Fi環境の安定化を図る。	新	ア、オ、キ	区民部	1,745
29	「来て見て体験」文京の伝統工芸	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、ものづくりに関心のある区民や国内外からの観光客の集客と、伝統工芸品の魅力発信のため、エリアプロデュース事業や観光事業と連携して、販売、実演、体験ができる伝統工芸イベントを定期的実施する。	新	ア、オ、キ	区民部	2,673
30	下町の魅力発信事業	下町エリアを訪れた国内外からの観光客に、買い物しやすい情報をお買物マップとして提供し、商店で働く者と観光客とのコミュニケーションの一助にするとともに、観光客の消費を喚起し、商店街を活性化させる。 本事業は、根津地区のエリアプロデュース事業と連携して実施する。	新	ア、オ、キ	区民部	1,170
31	商店街ホームページの多言語化事業	商店街で国内外からの観光客向けに行う体験型のイベント(折り紙体験、日本茶の入れ方など)やおすすめ商品等を掲載するなど、商店街が行うホームページの内容の充実や英語版の作成に対して補助する。 本事業は、白山上向丘地区のエリアプロデュース事業と連携して実施する。	新	ア、オ、キ	区民部	1,797
32	区制70周年記念 国内交流フェスタ2017	特別区全国連携プロジェクトの一環として、また、区制70周年を記念して区と協定を締結している自治体等を招き、物産展、伝統芸能等の披露などを同時開催する。開催を通じ、これまで二者間で行ってきた協力を三者、四者と広域に広げ、災害時の柔軟な連携などにも応用していけるような関係性の構築を図る。	新	オ、カ	区民部	7,606
33	区制70周年記念 商店街クーポンブックへの助成	区制70周年記念として、文京区商店街連合会が作成するクーポンブックに要する経費の一部を助成し、地域コミュニティにとって重要な役割を果たしている商店の基盤を強化する。	新	オ、カ	区民部	6,740
34	区制70周年記念 町会・自治会掲示板の建て替え等補助金	区制70周年を記念し、町会・自治会掲示板の新規設置や建て替え等の経費の一部を2年間助成する。	新	カ	区民部	15,000

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
35	中小企業の海外進出支援	医療機器製販企業を始めとする区内中小企業に対して、海外の展示会、産業交流展、見本市等の出展に係る経費(展示品輸送費、通訳の雇用、商談用資料作成費等)の一部補助の拡充を行い、海外進出、海外での販路拡大を支援する。	レ	ア、オ	区民部	1,500
36	ミニ就職面接会	区施設を会場として平成26年度からハローワーク飯田橋と連携して実施しているミニ就職面接会について、回数を増やして通年化し、定例的に実施する。あわせて、企業側のニーズに応じた随時の就職面接会、託児サービス付きの就職面接会を実施する。	レ	ア、オ	区民部	443
37	東京2020大会 カウントダウンプログラム	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、区民が参加できる体験イベントやフオトスポットの設置など、カウントダウン事業を展開し、大会への気運醸成及び競技種目等の理解促進を図る。	新	ア、キ	アカデミー推進部	7,653
38	突撃・応援！(仮称)オリンピック・パラリンピックこども新聞	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、オリンピック・パラリンピックをテーマとしたこども新聞として、小・中学生が記者となる区報ぶんきょう特集号を発行する。あわせて、区にゆかりのあるアスリートで、東京2020大会の出場を目指す選手を取り上げ、区全体でサポーターとなる。	新	ア、キ	アカデミー推進部	6,089
39	文京スポーツボランティア事業(障害者ボランティアの育成・登録)(飛び出せスポ・ボラ)	「支えるスポーツ」を推進するため、文京スポーツボランティア制度を拡充させ、障害者通所施設等から推薦された方を新たに障害者ボランティアとして登録し、各種イベント等において従事していただく。また、「飛び出せスポ・ボラ」として、区内だけでなく近隣区等と連携して、より広域かつ多種目でのボランティアに従事する機会を確保する。	レ	ア、オ、キ	アカデミー推進部 福祉部	4,574
40	「文京バックアップーズ」～大学生ボランティアのススメ～	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けてコミュニティサイトを設置し、区内在住・在学の大学生等に対してO2O(オンラインtoオフライン)の手法を活用して、ボランティア活動への積極的な参加を促す。これにより、ボランティア人材を多く生み出すことに加え、行政とつながりにくかった大学生等とのコミュニケーション手段を獲得する。	新	ア、キ	アカデミー推進部	7,946

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
41	I don't know(能)… No(能) problem! ～みんなで親しむ「能(Noh)」プロジェクト～	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムとして、ユネスコ無形文化遺産に日本で最初に指定され、外国人からも関心の高い「能楽」を活用した特別事業を実施する。 宝生能楽堂と連携して鑑賞イベントやバックステージツアー、ARメガネを用いた鑑賞会を実施する。	新	ア、キ	アカデミー推進部	982
42	「かるたの街 文京」を発信!	漫画「ちはやふる」の人気で注目が高まっている「小倉百人一首かるた」を活用した事業を実施する。 全日本かるた協会や、「ちはやふる」の著作権をもつ講談社を区内に擁するメリットを生かし、複製原画展や、競技かるた体験講座、袴着用体験、かるた教室など、文化・観光・国際交流の多方面から事業を展開する。	新	ア、キ	アカデミー推進部	1,369
43	吾輩探訪～漱石が過ごした文京・新宿を辿る～	平成29年9月の(仮称)新宿区立漱石山房記念館の開館に合わせ、「夏目漱石」をテーマとする観光イベントや、マップ作成、PR等を新宿区と連携して実施する。	新	ア、キ	アカデミー推進部	3,375
44	文京区デジタルジャーニー～展望ラウンジからつながる観光情報発信～	シビックセンター25階の展望ラウンジを始め区内の観光スポット等で利用できる、スマートフォン用のAR(拡張現実)等を活用した多言語アプリケーションを製作し、国内外からの観光客が楽しみながら区内を周遊できる環境を整える。	新	ア、キ	アカデミー推進部	16,104
45	サブカルチャーによる観光資源の魅力発信	文京ゆかりの文人(森鷗外・樋口一葉・江戸川乱歩ほか)が数多く登場する人気異能アクションバトル漫画・アニメーション「文豪ストレイドッグス」とコラボレーションしたイベントを実施する。 漫画やアニメーション等のいわゆるサブカルチャーとの連携を進め、人気コンテンツを活用することで、文京区の観光資源の魅力を従来と違った側面から発信し、若い世代を中心とした新たな観光客を誘致する。	新	ア、キ	アカデミー推進部	3,026
46	ドイツ・カイザースラウテルン市姉妹都市提携30周年記念事業	平成30年に姉妹都市提携30周年の節目を迎えるドイツ・カイザースラウテルン市との姉妹都市交流周年記念事業を実施する。 区民等を対象としたカイザースラウテルン市等への区民ツアーやカイザースラウテルン広場への記念碑の設置等のプログラムを2か年にわたり実施する。 また、これまでに交流に関わった区民等との連携を図り、区民が交流を継続できる仕組みを検討する。	新	ア、キ	アカデミー推進部	13,612

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
(4) まちづくり・環境						
47	熊本地震を踏まえた災害対策の充実・強化	熊本地震を踏まえた災害対策、シビックセンター低層階等における災害対策本部の補完機能及び土砂災害警戒区域等の指定に伴う警戒避難体制について検討を行い、区の災害対策の充実・強化を図る。	新	ア、ケ	総務部	2,646
48	バリアフリー基本構想の推進	平成27年度に策定したバリアフリー基本構想に基づき、特定事業計画を地区別に取りまとめる重点整備地区別計画を平成28年度及び29年度で策定する。また、計画に位置付けた特定事業を各事業者が実施するため、整備に掛かる費用の一部に対し補助金の交付等の支援を行う。	レ	ア、エ	都市計画部	23,242
49	不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)事業の推進	大塚五・六丁目の不燃化特区事業において、構築物の除却工事費及び戸建て住宅建て替えの建築設計費等の助成額の増額や助成メニューの追加(共同住宅等の建て替えに対する建築設計費等)などにより事業の促進を図る。	レ	ア、ケ	都市計画部	81,295
50	自転車シェアリング事業実証実験	自転車シェアリングが公共的な交通手段として定着する可能性、事業の採算性等を検証するため、サイクルポートの利用状況や、交通行動の実証実験を行う。平成29年度は、自転車及びサイクルポート等の設備を増設する。	レ	ア、キ、ク	土木部	69,822
51	公衆・公園等トイレの整備	区内71か所の公衆・公園等トイレで、便器の洋式化やバリアフリー対応等が必要な53か所のトイレのうち、整備方針に基づき優先整備箇所である東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のマラソンで想定されるコースにある2か所と「新江戸川公園からはじめる緑と歴史のまちづくり事業」エリア内にある2か所の整備を行う。また、平成30年度に整備を行う建替7か所及び改修等8か所のトイレについて、基本設計及び実施設計を行う。	新	ア、キ	土木部	230,580
52	区道870号無電柱化事業	区道870号(沿道に地域災害拠点中核病院(日本医科大学付属病院)がある緊急輸送道路として指定)に電線共同溝を整備して無電柱化するとともに、歩道のバリアフリー化を行う。平成29年度は、電線共同溝・道路予備設計、試掘等を実施する。	新	ア、ケ	土木部	41,000

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
53	歩行喫煙等禁止の周知・啓発	区内全域での歩行喫煙及びポイ捨ての禁止、重点地域内での路上喫煙の禁止について、掲示物、配布物が外国人にも理解できるよう周知する。 また、屋内喫煙所の設置助成を行うことにより非喫煙者に配慮した喫煙環境を整備する。	レ	ア、キ	資源環境部	61,057

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
(5) 行財政運営						
54	シビックセンター非常用発電設備の機能強化	非常用発電設備の増設により、電力供給期間と範囲を拡張し、シビックセンターの防災拠点としての機能を強化する。 平成29年度は、実施設計を行う。	継	ア、ケ	施設管理部	50,000
その他（施設関係の大規模な取組）						
55	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修	現行の法人による運営が平成29年3月末をもって終了する特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷について、サテライト型特別養護老人ホームに改修する。	新	ア、エ	福祉部	192,794
56	福祉作業所の大規模改修	小石川福祉作業所及び大塚福祉作業所について、作業所の事業運営を継続しながら大規模改修を行う。 平成29年度は、小石川福祉作業所の改修工事、大塚福祉作業所の改修工事実施設計及び改修工事を行う。	継	ア	福祉部	426,684
57	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	旧区立特別養護老人ホームの文京くすのきの郷、文京白山の郷、文京千駄木の郷について、事業運営を継続しながら、順次大規模改修を行う。 平成29年度は、文京くすのきの郷の実設計を行う。	継	ア、エ	福祉部	72,056
58	公園再整備事業	公園再整備基本計画に基づき、須藤公園の再整備工事を実施するとともに、六義公園及び真砂児童遊園について再整備に向けた設計業務を行う。	継	ア	土木部	322,000
59	文京スポーツセンターの改修及び教育の森公園の施設改修	文京スポーツセンターについて、老朽化した施設の改修及び各種設備等の更新と共に、施設全体のバリアフリー化、地球温暖化対策等に対応するため、全面的な改修工事を実施する。 また、スポーツセンターの改修に合わせて、教育の森公園の自由広場及び老朽化した施設等の機能向上を図るための改修を行う。	継	ア、キ	アカデミー推進部 土木部	1,349,200
60	誠之小学校改築	老朽化した誠之小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう、施設面の整備を図る。	新	ア、ウ	教育推進部	581,208
61	明化小学校等改築	老朽化した明化小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図る。あわせて、明化幼稚園を改築し、一体的な整備を図る。	新	ア、ウ	教育推進部	6,731

(単位 千円)

No.	事業名	事業概要	区分	重点項目	所管部名	事業経費概算要求額
62	柳町小学校等改築	教室不足等に対応するため、学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう、施設面の整備を図る。 また、柳町こどもの森・児童館・育成室も含めて一体的に整備する。	新	ア、ウ	教育推進部	21,905
63	学校施設の快適性向上	築30年以上が経過している小・中学校について、快適な教育環境とするため、内装等の改修を実施する。 なお、幼稚園園舎の快適性向上については、小・中学校施設の快適性向上実施後に行う。	継	ア、ウ	教育推進部	1,149,015
64	給食室の整備	昭和小学校の給食室をドライシステムに改修する。 また、関口台小学校の給食室の改修について、実施設計を行う。	継	ア、ウ	教育推進部	222,854
65	外壁・サッシの改修	根津小学校(2期)、指ヶ谷小学校(1期)及び文林中学校(1期)の外壁・サッシの改修を行う。	継	ア、ウ	教育推進部	253,709
66	校庭の改修	本郷台中学校の校庭を整備するとともに、防球ネットの改修を行う。	継	ア、ウ	教育推進部	122,843